

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成18年第30週(7月24日～7月30日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	3	0.03	0.00		12	ヘルパンギーナ	144	2.00	2.67	↘
2	RSウイルス感染症	1	0.01	-		13	麻疹 ²	3	0.04	0.08	
3	咽頭結膜熱	69	0.96	0.69	↘	14	流行性耳下腺炎	44	0.61	1.30	↘
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	77	1.07	0.56	↘	15	急性出血性結膜炎	2	0.11	0.05	
5	感染性胃腸炎	212	2.94	2.79	↘	16	流行性角結膜炎	36	1.89	1.68	↗
6	水痘	48	0.67	0.79	↘	17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.03	
7	手足口病	28	0.39	5.26	⇨	18	無菌性髄膜炎	9	0.43	0.73	
8	伝染性紅斑	30	0.42	0.26	⇨	19	マイコプラズマ肺炎	9	0.43	0.16	
9	突発性発しん	54	0.75	0.87	⇨	20	クラミジア肺炎 ³	0	0.00	0.04	
10	百日咳	1	0.01	0.04		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	0	0.00	0.01							

「過去5年間の同時期平均(定点あたり)報告数が少数(10件未満)の場合、発生記号は記載していません。

- 1 高病原性鳥インフルエンザを除く。
- 2 成人麻疹を除く。
- 3 オウム病を除く。

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	⇨	⇨
↓	↘	⇩	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減	殆ど増減なし

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

- | | |
|-----------|----------------|
| 一類感染症 | 発生なし |
| 二類感染症 | 発生なし |
| 三類感染症 | 腸管出血性大腸菌感染症 4件 |
| 四類感染症 | レジオネラ症 1件 |
| 五類感染症(全数) | 発生なし |